

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

2024年 10月 18日

長野県知事 様

住 所 岐阜県加茂郡川辺町石神401番  
氏 名 株式会社Gプラント  
代表取締役 磯村 亮輔  
〔法人にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項（第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野県下伊那郡高森町吉田1671 1672	
事業区域の位置及び面積	別添「位置図及び事業区域図」参照 704.0㎡	
太陽光発電電力施設の合計出力	49.5kW (太陽電池の合計出力70.2kW)	
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID ( オフサイト PPA方式により 中部電力圏内の企業 に電力売電予定 )
	設置工事着手予定日	2025年1月14日
	設置工事完了予定日	2025年2月14日
	運転開始予定日	2025年2月14日
	施設撤去予定日	2045年2月13日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別添「太陽光発電施設設置計画書」参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造（強度）計算を行い、架台について風雪に耐えられる仕様とする。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別添「景観の保全のための措置の検討状況書」参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）	無	
維持管理計画に関する事項	別添「維持管理計画」参照	
関係市町村長及び関係住民の範囲並びにその根拠	範 囲	吉田区自治会

	根拠	『太陽光発電施設の適正導入の手引き』 (3)の③ (高森町の条例に準拠)
事業基本計画説明会の開催の日時及び場所	日時	2024年11月5日以降
	場所	長野県下伊那郡高森町出原3-3 吉田第5常会集会所
意見の提出先	郵送 〒509-0303 岐阜県加茂郡川辺町石神401番 株式会社Gプラント 代表取締役 磯村 亮輔	
土地の権原の取得予定	賃貸借 農地法許可済み 令和6年7月22日	
地域社会に資する事項	災害時に使用できる非常用発電機を公民館等に設置などを検討中	
備考	連絡先 株式会社Gプラント (電話番号) 0574-42-8334 (FAX番号) (電子メールアドレス) isoson44@gmail.com	

注1 該当する□内に△印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

(参考様式) (第9条関係)

### 太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	<input type="checkbox"/> 調整池 <input type="checkbox"/> 沈砂池 <input type="checkbox"/> 排水設備 <input type="checkbox"/> 擁壁 <input type="checkbox"/> 管理用道路 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 低圧営農型のため無し )		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 地すべり防止区域 <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域 <input type="checkbox"/> 砂防指定地 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50キロワット以上の事業 に限る ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 国有林・地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 <input type="checkbox"/> 長野県自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 郷土環境保全地域 <input type="checkbox"/> 水道水源保全地区 <input type="checkbox"/> 水資源保全地域 <input type="checkbox"/> 希少野生動植物の生息地等保護区 <input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
工程表	別紙 『高森町第1 工程表』 参照		
工事車両の運行計画	想定される台数 (延べ)    80 台 (4 台×20 日) 運行時間    平日    9 時～17 時 (予定) 経路    別紙 『高森町第1 工事車両運行経路』 参照		
造成工事	盛土の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	想定盛土量    0 m <sup>3</sup>
	切土の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	想定切土量    0 m <sup>3</sup>
	事業区域外からの搬入量		0 m <sup>3</sup>
	事業区域からの搬入量		0 m <sup>3</sup>
排水処理設備の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無		
	排出経路	営農型発電施設のため全量自然浸透	
送電設備	<input type="checkbox"/> 鉄塔 <input checked="" type="checkbox"/> 電柱 <input type="checkbox"/> 地下埋設		

## 景観の保全のための措置の検討状況書

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	斜面や高台ではなく、農地に囲まれた敷地であり耕作放棄地となっている。営農型発電施設の設計は農林水産省が定めるガイドラインに沿って計画とした。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	公共的な眺望点から視認できる場所には位置していないが、約400m離れた西田公民館北付近の道路からの事業用地の方向を示した図を作成した。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	農地に囲まれた場所に位置しており、主要な道路には隣接していないが、隣接道路から2m後退させました。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	パネル段数を4段以下に設計をして大きな角度になる事を避けました。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	営農型発電施設のガイドラインを参考に最低地上高を参考に冬季の冬の雪を加味して3m以下に設計をしました。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	主要な道路や公共の施設は周囲には無く角度を10度以下に設計をしました。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	地盤強度を考慮し、スクリュー杭基礎を採用予定。太陽電池モジュールの向きや傾斜は一定の規則性を持たせて配置した。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	周囲の山並みに影響が少なくなるようパネルの傾斜角度を10度以下とした。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	北側に道路はないため影響はありません。



項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	光の反射による眩しさを抑える仕様の製品を選択した。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒色になります。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	アルミ製で低反射の架台を選定しました。 彩度の無い銀色
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	営農型発電施設のためフェンスはありません。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	必要最低限になります。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	配慮します。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	営農型発電施設の性質上果樹や観葉植物を定植する予定です。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	高森町役場農林課とお打ち合わせ済みです。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	接する道路への反射光の影響を考慮し、パネルの傾斜の角度を10度以下とした。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	20年間の維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	景観に関する住民説明会は実施済みです。

上記以外にも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

### 維持管理計画

作成日 2024年 9月 30日

太陽光発電施設の設置場所	長野県下伊那郡高森町吉田1671 1672	
事業者名(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	株式会社Gプラント 代表取締役 磯村 亮輔 岐阜県加茂郡川辺町石神401番 0574-42-8334	
保守点検責任者	氏名及び住所	同上
	電話番号	同上
合計出力	49.5kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日(事業終了予定日)	2045年2月13日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	自治会に向けて撤去のチラシを配布後意見が無い場合は、1ヵ月後に撤去予定。	
維持管理計画及び状況の公表方法	標識により公表	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

排水・設備のゆるみ・構内柱の基礎等を確認する。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

隣接地やその周辺において土砂崩れの兆候がないかの点検を実施する

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日	
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年 4 回		
			端子箱に破損、変形がないか				年 4 回
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。				年 4 回
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年 4 回		
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年 4 回		
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年 4 回		
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年 4 回		
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年 4 回		
			接続部に緩み、破損がない。		年 4 回		
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年 4 回		
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年 4 回		
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年 4 回		
			ボルト、ナットの緩みがない。		年 4 回		
			固定強度に不足の懸念がない。		年 4 回		
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年 4 回			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年 4 回			
			雨水、じんあい等の侵入がない。	年 4 回			
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正	年 4 回			

			しく固定されている。		回	
漏電遮断器	<input checked="" type="checkbox"/>	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形がない。		年 4 回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しいさび、破損がない。		年 4 回	
パワーコンディショナー	<input checked="" type="checkbox"/>	本体	著しい汚れ、さび、腐食、さび、破損、変形がない。		年 4 回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年 4 回	
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年 4 回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年 4 回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損がない。		年 4 回	

#### 附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 〇 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
	上部斜面からの土砂流出がない。					
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
			擁壁	亀裂、割れが生じていない。		
		座屈、段差、傾斜がない。				

			つなぎ目にずれがない。		
			水抜き穴につまりがない。		
			水抜き穴から異常な土砂流出がない。		
			地山に変形がない。		
排水設備	□	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		
			亀裂、ずれがない。		
			破損がない。		
			排水設備外への漏水がない。		
調整池	□	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。		
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。		
			草木の繁茂がない。		
	□	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	□	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	□	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	□	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	□	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。		
	☑	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年 4 回	
	□	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。		
進入路・管理道	☑	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年 4 回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年 4 回	
			雨水等による洗掘がない。	年 4 回	

			草木の繁茂がない。		年 4 回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年 4 回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年 4 回	
			雨水等による洗掘がない。		年 4 回	
			草木の繁茂がない。		年 4 回	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。



選択中の情報

災害種別で選択

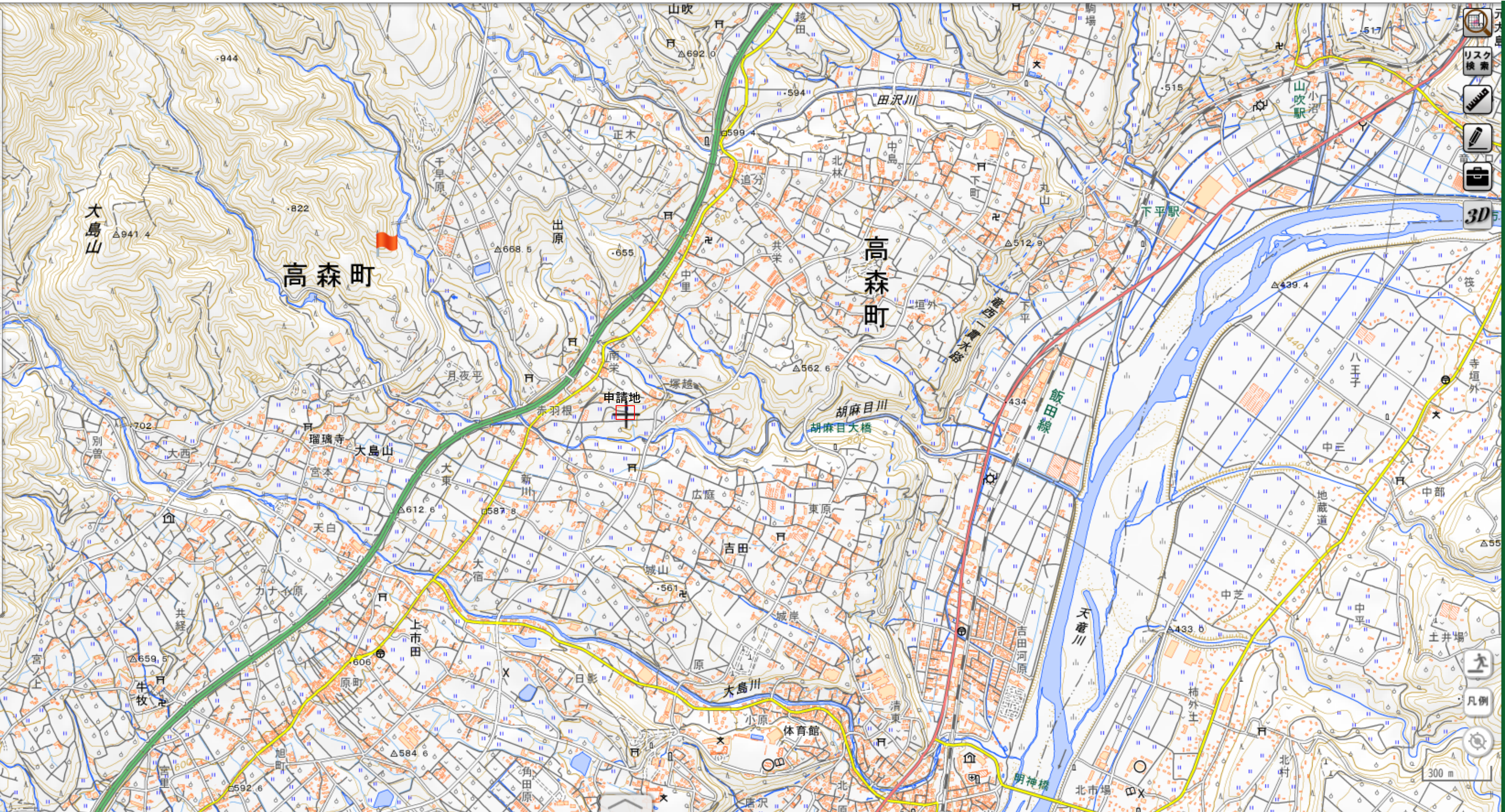
- 洪水・内水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 高潮 (想定最大規模)
- 津波 (想定最大規模)
- 道路防災情報
- 地形分類

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

選択情報のリセット

表示中の情報はありません





4

山岸石材店

MKモーターズ  
自動車販売店

本島辻建

中塚工務店

高森町第一

胡麻目川

Google

Google マップの改善にご協力ください

利用しない 質問が表示されます

続行すると、Google がサービス向上を目的として、お客様の回答、[アカウント情報およびシステム情報をプライバシーポリシーと利用規約](#)に則って使うことに同意したものとみなされます。

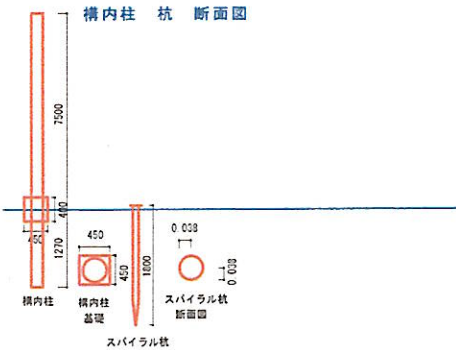
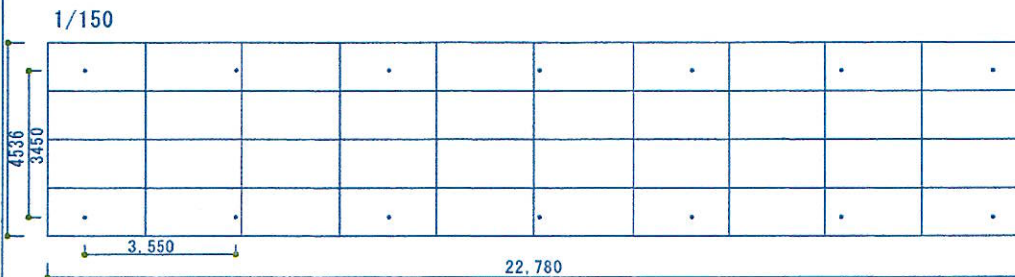
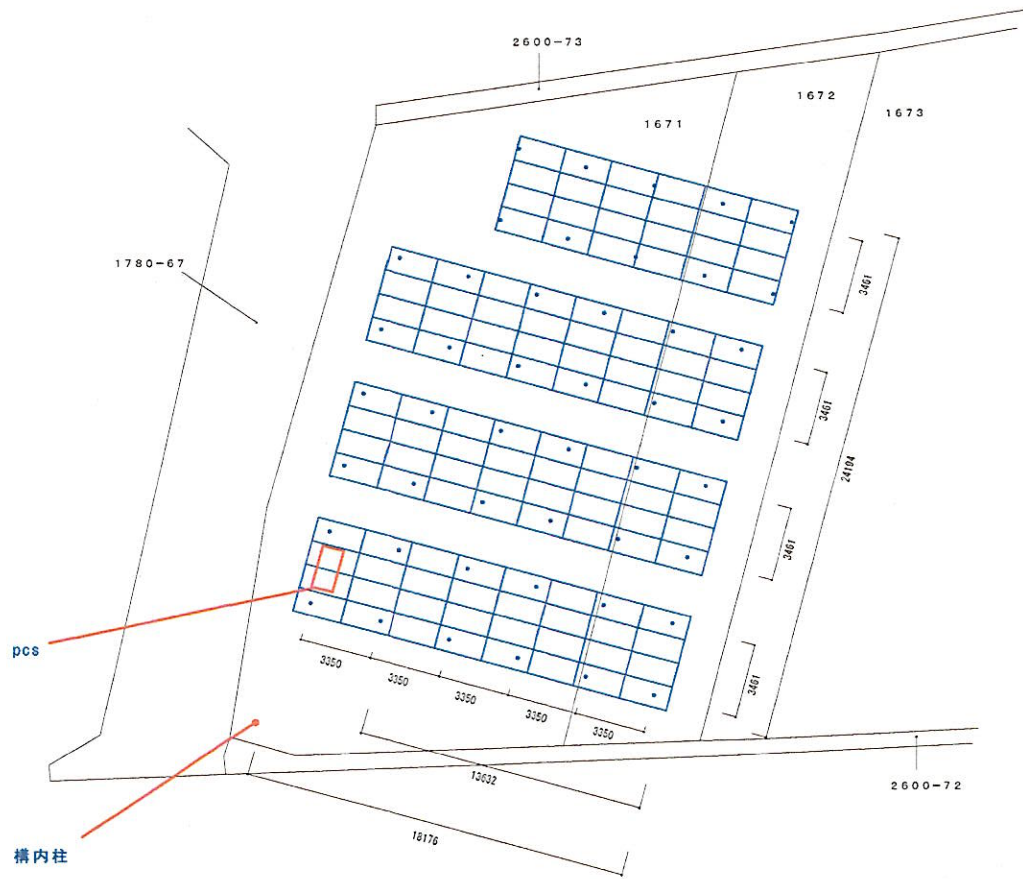




4

雨水は全量地下浸透で処理をします。

## 配置図 詳細



モジュール型式	585w
セルタイプ	単結晶
重量	32kg/枚
寸法	2278×1134×35 (仮)
パネル 総枚数	120枚/70.2kw 2.278×1.134 =2.58㎡/枚
PCS 容量	49.5kw
傾斜角度	5度
敷地合計面積	704㎡
パネル下部面積	120枚×2.58㎡=309.6㎡
パネルエリア面積 (緑枠線内)	439.6㎡
遮光率	$309.6㎡ ÷ 439.6㎡$ = 70%
合計 スクリュー杭本数	$0.038m × 0.038m × π × 46本$ = 0.20㎡
合計 構内柱本数	$0.45m × 0.45m × 1本$ = 0.2025㎡
合計 転用面積	$0.20㎡ + 0.2025㎡$ = 0.40㎡
その他の営農面積	264.4㎡
申請営農作物	ハラン
定植本数	94本

営農型発電施設

長野県下伊那郡高森町吉田 1671 1672

株式会社 R i s i n g

様

営農型発電施設 配置図

R6. 5. 7

A3 1/250





Google マップの改善にご協力ください

利用しない 質問が表示されます

続行すると、Google がサービス向上を目的として、お客様の回答、[アカウント情報およびシステム情報をプライバシーポリシーと利用規約](#)に則って使うことに同意したものとみなされます。





選択中の情報

災害種別で選択

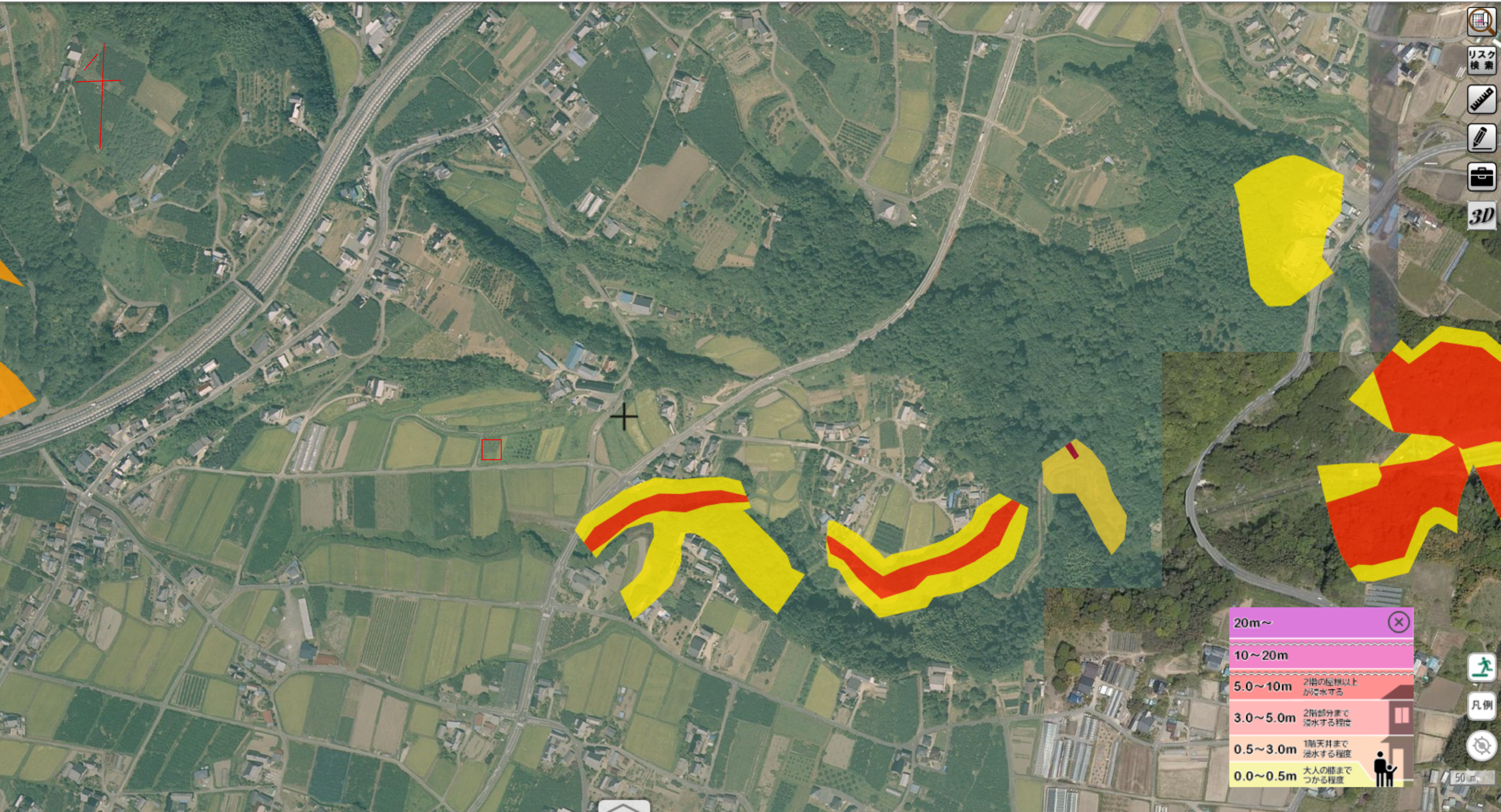
- 洪水・内水 (想定最大規模)
- 土砂災害 (想定最大規模)
- 高潮 (想定最大規模)
- 津波 (想定最大規模)
- 道路防災情報
- 地形分類

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

選択情報のリセット

- 指定緊急避難場所 高潮
- 指定緊急避難場所 崖崩れ、土石流及び地滑り
- 指定緊急避難場所 洪水
- 表示 災害リスク情報 高潮浸水想定区域 (想定最大規模)
- 表示 災害リスク情報・土砂災害警戒区域等 急傾斜地の崩壊 (黄は警戒区域 赤は)



リスク検索

3D

20m~

10~20m

5.0~10m 2階の屋根以上が浸水する

3.0~5.0m 2階部分まで浸水する程度

0.5~3.0m 1階天井まで浸水する程度

0.0~0.5m 大人の膝までつかる程度

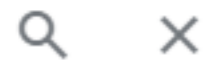
+

-

凡例



吉田



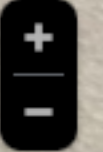
高森町, 長野県



Google ストリートビュー

2023年10月 他の日付を見る

申請地



Google



